

団体名	学研都市留学生支援団体 学研ボランティアの会							
事業名	国際理解教育の推進、地域住民と交流促進							
実施期間	平成29年11月4日(土)北九州の角打ち文化と工場夜景クルーズ、11月25日(土)朝倉路バスツアー							
場 所	福岡県北九州市、朝倉市(秋月)、杷木市							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	その他	合計
	45	2	1	16	8	1	5	78

<実施内容>

1. 北九州市の角打ち文化と工場夜景クルーズ

北九州では「酒屋の店頭で酒を飲むこと」を「角打ち」と言う。「角打ち」は庶民の憩いの場であるとともに情報交換の場でもある。小倉の井手商店ではビールやジュースにおでんと卵焼きなど簡単なおつまみで、地域の大衆文化に触れた。また、工場夜景クルーズは、北九州市北海岸から洞海湾を回るコースで、凍えそうに寒い中での出港となったが、住友金属小倉工場のアイアンタワーから始まり、小倉・戸畑の工場群、若戸大橋及び洞海湾から見る夜景を多くの留学生はデッキから夜景を堪能した。

2. 朝倉路バスツアー(「日本の原風景と自然災害の脅威と復興に学ぶ」)

車内では、参加者の自己紹介を行い、交流を深めながらの移動となった。秋月到着後、ボランティアガイドの案内で旧城下町を散策した。留学生は、日本の原風景(秋月城址、武家屋敷等)及び伝統工芸の和紙の紙すき工房を見学し、店主の好意により紙すき体験をすることができた。また、見ごろを迎えた紅葉を満喫するとともに地域住民と交流を楽しんでいた。

秋月から朝倉消防署に移動中、車窓から九州北部豪雨の爪あとが残る被災地及び災害復興状況を見学し、あらためて自然災害の恐怖や災害復旧の対応に驚いていた。

消防署では、職員からスライドで豪雨被害と災害復旧の説明を受け参加者は熱心に聴講し、自然災害の恐ろしさを学んだ。質疑応答後、九州北部豪雨災害ボランティアに参加したインドネシア人留学生の謝意の言葉で朝倉路を後にした。

<記録写真> 北九州の角打ち文化とナイトクルーズ



井出商店での集合写真



アイアンタワーお出迎え



船上から望む若戸大橋

SBさん(メキシコ)

HYさん(台湾)

The food s delicious and the view is very beautiful. And I have known some new friends. This activity was well-organized, I also would like to attend this kind of the activity next time. Thank you so much.

I enjoyed Japanese culture, Kakuuchi. It was the first time to eat "Oden" though I have watched them at the convenience store. It looks so beautiful in the night view , if there is English guide on the boat. We could enjoy more .

食べ物がおいしく船からの景色がとても綺麗でした。新しい友達もできました。大変良いイベントだと思います。またこのような活動があれば次回も参加したいです。ありがとうございました。

日本の文化の角打ちは楽しかったです。おでんをコンビニで見たことがありましたが、今回初めて食べました。 夜景はとても美しかったです。もしクルージングに英語のガイドがいたらもっと楽しむことができましたと思います。

<記録写真> 朝倉路バスツアー



現地ボランティアの方の説明



朝倉消防署東分署で豪雨についての講義

<参加者からのコメント>

WSさん(中国)

秋月の見学がとても素敵でした。日本の歴史や文化の勉強になりました。もう少し自由時間が長ければもっとその紅葉の風景を楽しむことができたと思います。
また、朝倉の豪雨被害についても勉強することができました。来年も違う場所へのバスツアーを企画してほしいです。

SSさん(フィリピン)

It was a very nice bus tour. We enjoyed and learnt a lot. We visited 2 cities Akizuki and Asakura. Everything was nicely planned and organized. So I am very much satisfied by this tour. Such type of tours should be planned periodically. Thank you.